

基本目標3：若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる

主要事業一覧③

【3-1 結婚から子育て期にける継続的支援】

■3-1-1結婚支援の充実

具体的な施策	事業名	新規／ 拡充	事業概要	現状値・目標値		担当課
				現状値(H26)	目標値(H31)	
結婚支援のワンストップ相談体制の充実	結婚支援センター事業	新規	○結婚相談、未婚者の掘り起こし、お見合いのセッティング、結婚活動支援事業の管理運営を総合的に行う結婚支援センターを創設	相談件数：42件/年 イベント参加者数 324人/年	相談件数：100件/年 イベント参加者数 500人/年	経済観光交流課
	結婚相談員による相談・支援の強化		○各地区の相談員と専門相談員のほかに、新たに専門相談員を増員し、専属で仲人を行える体制を構築 ○町民を対象とし、縁組をまとめて成婚にいたった場合、報奨金を支給			経済観光交流課
若者交流イベントの開催	婚活イベント等の実施		○交流イベントを継続して開催			経済観光交流課

■3-1-2出産・子育ての切れ目ない支援

具体的な施策	事業名	新規／ 拡充	事業概要	現状値・目標値		担当課
				現状値(H26)	目標値(H31)	
母子保健法による保健事業の実施	母子保健法による保健事業(乳幼児健康診査、妊産婦健康診査ほか)		○乳児・1歳6か月・3歳児健診、乳幼児保健指導、妊産婦健康診査等の実施	幼児健診受診率(1歳6か月健診)：100.0% 幼児健診受診率(3歳児健診)：100.0%	幼児健診受診率(1歳6か月健診)：100.0% 幼児健診受診率(3歳児健診)：100.0%	保健福祉課

【3-2 安心して子育てができる環境の整備】

■3-2-1子ども・子育て支援の充実

具体的な施策	事業名	新規／ 拡充	事業概要	現状値・目標値		担当課
				現状値(H26)	目標値(H31)	
子育て世帯への経済的支援	乳幼児・児童・妊産婦医療費助成事業、ひとり親家庭医療費助成事業	拡充	○妊娠5か月目からの妊産婦と中学校を卒業するまでの児童の医療費を助成 ○ひとり親家庭に対して医療費の一部を給付	合計特殊出生率： 1.99(H25)	合計特殊出生率： 2.30(H31)	町民課
	出産祝金給付事業		○出産祝金の給付 (第1子 50,000円、第2子 70,000円、第3子以降 100,000円)			保健福祉課
	保育料第3子以降免除事業		○世帯第3子以降の保育料を無料にする			保健福祉課
	紙オムツ支援事業	新規	○子育て家庭への育児支援として、紙オムツ購入支援として、いわいずみ商品券を交付する			保健福祉課
	子育て応援給付事業、多子家庭支援策	新規	○第3子以降が町内の「小学校入学」、「中学校入学」、「高校入学」の際に、支援金を交付する			保健福祉課
子育て支援の拠点整備	グループ型小規模保育事業	新規	○待機児童の解消を図るため、3歳児未満の保育を実施する小規模保育事業を実施	—	新規の保育対象者の受入れ： 0～2歳児10人(H28整備)	保健福祉課
	地域子育て支援拠点事業(子育て支援センター)		○子育て親子の交流の場の提供と交流促進、子育て等に関する相談・援助、地域子育て支援関連情報の提供、子育て支援に関する講習会等の実施	利用組数： 796組	利用組数： 1000組	保健福祉課
保育事業の担い手育成	保育士資格取得支援事業		○保育士資格取得に関する受講料・教材費等の補助 ○保育士試験受験料の補助	—	保育士資格取得者数： 平成31年度までに 2人	保健福祉課

■3-2-2子育て世代の住宅環境の充実

具体的な施策	事業名	新規／ 拡充	事業概要	現状値・目標値		担当課
				現状値(H26)	目標値(H31)	
子育て応援住宅等の環境整備	定住促進住宅団地造成・分譲事業	新規	○定住化対策として小規模住宅団地の造成・分譲	—	【岩泉森の越地区】 宅地分譲数： 6区画(平成28年4月分譲予定) 【整備地区未定】 宅地分譲数： 10区画(平成30年度)	政策推進課
	子育て支援住宅整備事業	新規	○若い世代の夫婦が子どもを生み育て、生活の基盤として安心して住める住宅を整備	—	【岩泉和川原地区】 住宅供給戸数： 12棟(平成29年4月供給開始予定) 【整備地区未定】 住宅供給戸数： 平成30年度 5棟 平成31年度 6棟	地域整備課